

目標達成計画

作成日: 令和 4年11月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践に関して、朝礼時の唱和・掲示を行い理念に基づいた処遇を行っているが、理念についての理解があるのか、また、本当に理念に沿ったケアが出来ているのか疑問がある。	今後、3カ月間で理念の項目について理解を深める。	理念の唱和は引き続き行いつつ、理念の一つ一つの項目について会議を計画し理念について理解を深める。	3ヶ月
2	35	災害対策について、まだまだ不備な点がありホーム独自の災害訓練であったり、年2回の避難訓練であったり、緊急時の食料も法人に一括して保管してあるので、BCP計画を策定し災害等の対策を強化する。	安心・安全なホームでの生活を強化する。災害等発生時においても、最低限の生活を維持できるように準備する。	BCP計画の策定と準備に伴う食料品・備品の調達及び法人と合同の災害等の訓練の計画及び実施。職員一人一人に対する、災害等発生時の対応と教育研修の実施。	6ヶ月
3	36	現状、月1回のご利用者聞き取り調査を行い、言葉使いや態度について調査をしているが、本音の答えが中々帰って来ないのが現状である。	職員一人一人が入所者に対する言葉使いと態度を振り返り改善する。自分自身のストレス等を職場に持ち込まない。	まずは、事業所全体で職員の心理的安全性を作るための研修(アンガーマネジメント)を実施してそれから、一人一人が自分自身をコントロールすることを身に着ける。そして入所者一人一人に対して人格を尊重し大切にすることをやる。	12ヶ月
4	38	一人一人の入所者の生活をご本人といっしょに考えていく事を目標にしているが、朝食後からの作りがまだ出来ていない。	入所者の方一人一人と話し合いながら組み立てを行い、自分のペースに合わせた暮らしを尊重する。	通年を通して日常の中で入所者一人一人と今の生活についての問題点を話し合い改善していく事の大切さを月1回の会議で職員に認識してもらい実行しながらより良い暮らしを作り上げる。生活話し合いシートの作成と実施	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。